

議案第 11 号 令和 4 年度八千代市一般会計補正予算（第 5 号）に対する組替え動議

上記の動議を別紙のとおり会議規則第 16 条の規定により提出します。

令和 4 年 9 月 21 日

八千代市議会議長 大塚 裕介 様

提出者	八千代市議会議員	伊原 忠
賛成者	八千代市議会議員	堀口 明子
	同	植田 進
	同	飯川 英樹
	同	三田 登

提案理由

1 組替えを求める理由

新型コロナウイルスの国内での感染が確認されてから2年以上が経過したが、市民の暮らしと健康を守る取組が不十分であるため、市民生活は全く改善していない。また、アベノミクスの失政により、賃金が上がらないばかりか、円安による物価の高騰が市民生活の大きな負担となっている。

そのような中、公共施設等整備基金に約7億円を積み立てる補正予算案が提案されたところであるが、低所得者対策や学校給食の無償化等、市民の暮らしを守る事業にこそ予算を活用すべきである。

よって、以下の内容で予算の組替えを求めるものである。

2 組替えの内容

- (1) 公共施設等整備基金積立金7億11万6,000円のうち、特定財源分11万6,000円を除いた7億円の積立てを見送り、その財源を以下の事業に充当する。
- (2) 低所得者対策として、住民税均等割のみ課税の世帯に対し、1世帯当たり5万円を給付するため、1億2,500万円を計上する。
- (3) 子ども医療費助成として、通院、調剤に係る医療費に対する助成を18歳まで拡大するため、6,000万円を計上する（令和4年10月～令和5年3月分）。
- (4) 学校給食費補助として、全ての児童、生徒の学校給食を無償化するため、2億800万円を計上する（令和5年1月～3月分）。
- (5) 国民健康保険の子育て世帯の負担軽減として、中学生以下の子供に係る均等割保険料を免除するため、国民健康保険事業特別会計繰出金1,250万円を計上する（令和4年10月～令和5年3月分）。
- (6) 市道の損傷部分の補修及び通学路の安全対策のため、2億9,450万円を計上する。

令和4年度八千代市一般会計補正予算（第5号）に対する組替え案

歳出

(単位：千円)

費目	金額	備考
公共施設等整備基金積立金	△ 700,000	
低所得者対策	125,000	住民税均等割のみ課税の世帯に対し、1世帯当たり5万円を給付（2,500世帯）
子ども医療費助成	60,000	通院、調剤に係る医療費に対する助成を18歳まで拡大（令和4年10月～令和5年3月分）
学校給食費補助	208,000	全ての児童、生徒の学校給食の無償化（令和5年1月～3月分）
国民健康保険事業特別会計繰出金	12,500	中学生以下の子供に係る均等割保険料を免除するための繰出金（令和4年10月～令和5年3月分）
道路橋梁管理事業 道路橋梁補修事業 交通安全施設整備事業	294,500	市道の損傷部分の補修及び通学路の安全対策
計	0	